



## 輝け青春！頑張れ 松高生 1

### 「花」という笑顔を ～東北へ～

長野県松川高等学校生徒会長 久保田 知明



私たち松川高校生徒会は、東日本大震災後何かできることはないか考え活動してきました。そして、昨年11月に新生徒会が発足し、再度活動内容を検討する中で、被災された皆さまに「笑顔」を届けたいという活動目標を立てました。

そのことを踏まえ、今年の生徒会テーマを決めました。「思結美(おむすび)」です。このテーマの趣旨は、「おむすび」は、日本の伝統的な食べ物であり、一粒一粒のお米が温かく、強く握ると1つになる。「思」には、思いやり、思いやる心。「結」には一人ひとりを結ぶ。「美」には学校内外のクリーン、心の美、つまりマナーを守り、心のきれいな人間になる。という意味がそれぞれあります。伝統を大切にしながら、全校生徒、さらには多くの方々と手を結び合い、団結して様々な事に挑戦していこうという気持ちが込められています。

このテーマのもと、被災地へ「笑顔」を届けるために何が出来るか具体的に考えました。そこで、私たちは原点に戻り、生徒会活動として8年目を迎えた「花いっぱい運動」に目を向けました。この「花」の活動を通して何かできないか考え出した矢先に、震災後、石巻市の避難所でボランティア活動をした女性と知り合うことができました。短時間でしたが、被災地の状況や皆さんのようす、今何を必要としているのかなどをお聞きすることができました。その話を聞き、改めて「花」によって被災地の皆さんが「笑顔」になっていただければと強く思いました。

その後、その女性から避難所で咲いていたペチュニアの種をいただくことができました。その種を見たとき、何とも言えない気持ちになりました。この種との巡り合わせによって、「花」を通してみんなとつながることができ、東日本大震災のことを忘れないための活動になると改めて感じ、活動を実現したいという気持ちが湧いてきました。この種を発芽させ、花を咲かせ、再び石巻市に届けることが最善だと考えました。そして、この活動を本校だけでなく、私たち松川高校がある松川町の町民の皆さまと協力し、多くの方々の手で育て、記憶に残し、気持ちを込めた活動にしたいと思えます。



### オープンスクール情報

4月20日(土)の授業公開には、50名ほどの中学3年生や保護者の皆様にご来校頂きました。ありがとうございました。今後も、以下のような行事を計画しておりますのでたくさんの皆さんのお越しをお待ちしております。

- 授業公開週間 6月11日(月)～15日(金)
- ◎ 体験入学 7月31日(火)

### 文化祭へお越しください。

- ◇ テーマ 「POP」～Pieces Of Peace～  
～一人ひとりが平和を思い、一つになったとき、そこにははじけるような笑顔がある～
- ◇ 一般公開 7月7日(土) 10時～15時(予定)

詳しくは

## 燃える青春！頑張れ 松高生 2

### 《南信大会の主な成績》

- ◇ 2位 ・陸上競技男子 4×100m リレー  
・陸上競技男子 八種競技 岡田英希  
・陸上競技女子 1500m 鷲巣美芽
- ◇ 3位 ・陸上競技男子 400m 塩沢直樹  
・陸上競技男子 1500m 原謙二郎  
・陸上競技男子 走高跳び 吉川涼平  
・陸上競技男子 ハンマー投げ 岡田稜太  
・陸上競技男子 やり投げ 三浦翔太  
・陸上競技女子 3000m 鷲巣美芽
- ◇ バドミントン ・男子学校対抗 5位タイ
- ◇ 卓球 ・男子学校対抗 6位
- ◇ 弓道 ・女子個人 鈴木祐美子 4位
- ◇ テニス ・男子シングルス 吉岡侑 8位

## 陸上競技、バドミントン、卓球 弓道、テニス 県大会進出！がんばれ松川！



☆三浦 翔太 君  
(3年：高陵中出身)  
『最後の高校総体が伊那の競技場で行われ、僕の結果は3位入賞でした。課題がまだまだ残る内容なので、県大会に向けて練習していきたいです。陸上部の仲間との時間も残りわずかなので、1日1日を大切にしていきたいです。』

### 《県大会速報》

- ◇ 陸上競技 → 男子八種競技 岡田英希 3位入賞 ※北信越大会へ  
→ 男子1600m リレー 6位入賞 ※北信越大会へ  
→ 男子400m 塩沢直樹 6位入賞 ※北信越大会へ  
→ 男子400m リレー 8位入賞

### “夢をかたちに” 教育実習生現る！

小林 研太君

- 1. 松川高校へ入学した動機は？**  
エリア制によって広く物事を学ぶことができ、自分のしたいことを探しやすいからです。
- 2. 松川高校の思い出は？**  
生徒会活動で、文化祭の運営と実行に携わったことです。
- 3. 大学での生活は？**  
講義や卒業研究で忙しいですが、充実した日々を送っています。
- 4. 将来は？**  
長野県内で活動していきたいと考えています。今まで学んできた知識を活かし、精一杯頑張っていこうと思います。

### シリーズ「立志の時」

### 「笑顔が輝く、未来がきらめく」

長野県松川高等学校長 三浦 章



本校の正面玄関前には、「次代を担う若人の発展のために、高校教育機関の設置は地域の久しい願いであった。」から始まる記念碑が立っています。松川高等学校の発展を祈念して建立された碑です。

本校は、昭和34年学校法人塚原学園天竜高等学校として設立、昭和53年天竜光洋高等学校に経営移管され、その後、昭和60年組合立、昭和62年県立に移管されて、現在の長野県松川高等学校が誕生しました。「松川高校は地域の支援と期待により成長してきた。」と、記念碑は続いています。

本校の校章には、市町村の協調と生徒の「和」を川にアレンジして、幾重にも円が描かれています。地域に生かされ、地域と共に発展していく使命を持った学校であることが示されています。

地域からお預かりした大切な生徒一人ひとりの「未来と夢の実現」のために、本校では、「エリア型」という他校にはない特徴あるカリキュラムを組んでいます。2年次から「人文・自然科学エリア」「課題探究エリア」「テクノ基礎エリア」「商業経済エリア」に分かれ、進路別のきめ細やかな学習指導を行っています。その成果が年々進路実績に反映されています。

「笑顔が輝く、未来がきらめく」をキャッチフレーズに松川高等学校は着実に進化しています。どうぞ、その一端を本校のホームページを通じてご覧ください。

### フォトライフラリー “夢をかたちに”

基礎を固める必修科目

1年 必修「英語Ⅰ」《習熟度別少人数》



多彩な選択科目

3年 選択「社会福祉基礎」《実習》



進路実現をサポートするキャリア教育

3年 食物調理技術検定

